

## ～ 名護大通りトランジットモール実施事業 ～

毎月1回、日曜日の午後、大通りを歩行者天国としてステージイベントや飲食等のブースを展開して地域の人々に楽しんで頂く「トランジットモール事業」を実施。若者等をターゲットにしたライブやスポーツイベントを継続実施したことで商店街の認知度が高まり、大幅な集客力の向上につながった。

所在地：沖縄県名護市大東1-9-6  
 TEL・FAX：0980-53-5311  
 URL：<http://nagomainstreet.ti.da.net/>  
 組合員数：40名  
 商店街の類型：地域型商店街

## 商店街の概要と事業を実施した背景

名護市の中心部で、名護十字路を中心に展開する商店街。戦前から商業地区として発展しており、市のメインストリートとしての性格を有する。現在は衣料品、食料品、観光土産品、飲食店等で構成される地域型商店街である。地域には「美ら海水族館」「今帰仁城址」等の全国的に有名な観光施設があるが、観光客は国道を通過してしまうため商店街への来街に結びついておらず、加えてロードサイド型の大型商業施設への顧客の流出が課題となっている。そこで、若者をターゲットに、継続的な集客促進のイベントの開催に取り組んだ。

## 実施した事業の概要

毎月1回、日曜日の午後、商店街が面する県道84号線を歩行者天国にして、若者の関心を取り入れた「ライブステージ」「食」「スポーツ」「癒しとおしゃれ」に分けてそれぞれのイベントを開催した。

### ①「ライブステージ」

民謡ショー、子供向けライブ、のど自慢等の音楽やダンスのほか、地元で活躍するパフォーマーを呼び、集客の目玉とした事で大勢の人が観覧し集客力アップにつながった。

### ②「食」

世界の料理を集めた「フードコロシアム」を開催したほか、豚汁やブイヤベースを無料で振る舞ったことにより、会場は大盛況となった。「食」を通じて幅広い世代に商店街のPRができた。

### ③「スポーツ」

ストリートバスケットやトランポリンのほか、プロチーム「琉球ドラゴンプロレス」による白熱した試合で予想以上に人々が集まり、子供から大人まで多くの人に楽しんでいただいた。

### ④「癒しとおしゃれ」

ヘアショー、ネイルアート、エステ体験等を実施し、自分磨きやおしゃれに関心のある若い女性達が多勢来場した。プロの技術の素晴らしさに触れ、集まった女性達に大変好評であった。

平成25年度に続いての事業であり、定期的開催したことで市民に商店街のイベントが広く認知され、「この通りに行けば何かある」と思われる商店街のイメージが定着しつつあり、集客増に向けた基盤づくりができた。



## 成果と成功の要因

毎月、定期的イベントを開催したことで、地域の人々に商店街活動が認知され、来街者数も増加し空き店舗の解消にもつながった。また、毎月の定期的な会合等で会員相互のコミュニケーションが醸成され、商店街事業への協力体制が整ってきた。

イベントには若い力の結集が必要との観点から、青年会議所や商工会の青年部等との連携を強化するとともに、近隣大学の学生等の協力も得られ、若者の視点での事業を展開したことが成功の要因であると考えている。

## 今後の取り組み

前年から引き続いての事業であったが、今回の成功を機に、今後は近隣商店街との共同開催を盛り込み規模を広げて行く予定である。イベントのターゲットも地域の老人会や婦人会などにまで広げ、多様性を伸ばして行くことで、商店街の魅力向上につなげていきたい。資金面については、他のイベントとの共同開催や経費のかからない運営方法について検討することとしている。